

東北大学 学際科学フロンティア研究所 教員公募

公募人員	助教14名
所属	新領域創成研究部
研究分野と内容	6研究領域（①物質材料・エネルギー、②生命・環境、③情報・システム、④デバイス・テクノロジー、⑤人間・社会、⑥先端基礎科学）において異分野融合による国際的学際科学研究を主体的に推進し、新しい学問分野を開拓しようとする意欲のある方。またそのために国内外の研究者・研究機関との積極的な共同研究を推進できる方。
研究費支援等	研究費としてその内容に応じて年間最大250万円を措置します。（卓越研究員として応募の場合の研究費支援については https://www.jsps.go.jp/j-le/post_list.html から本所の公募内容を参照のこと。）ただし、毎年の評価によって支援額は変動します。また審査を経て、海外で開催される国際会議での発表や海外研究機関との共同研究の派遣支援等も行います。これらの支援とは別に科研費等の外部競争的資金の獲得も目指していただきます。
公募資格	着任時において博士の学位を有する方
着任時期	2020年1月1日以降のなるべく早い時期 または 2020年4月1日（応相談）
任期	任期は採用日より3年。（再任審査後最長2年の更新あり） また、東北大学のテニュアトラック推進に関する方針により、任期終了時点で学内の研究科・研究所等の採用計画と合致した場合は、審査により当該研究科・研究所等の准教授として採用することがあります。
待遇	年俸制。その他、本学の定める規則等に従います。
応募にあたって留意すべきこと	<p>応募者は、研究計画書に応募を希望する上記6つの研究領域の内、最大3つまで記載することができます。いずれの領域で審査を行うかは選考委員会で決定します。</p> <p>自身の研究を実施するために応募時に本学の教授（または准教授、ただし客員や特任の教員は不可）をメンターとして申請していただきます。応募者は研究を速やかに実施できるように事前にメンターの選任と受入れの了承を得ておくことが望まれます。応募者が、メンターと研究課題の設定・運営や本学内の研究場所の確保についての了解を得ている場合には、提出される研究計画書中のメンター該当欄の「受入れ了承済み」にチェックをし、必要事項を記載ください。応募者がメンターの事前了解を得ていない場合、あるいは選任できていない場合には、同計画書の最後に希望される本学のメンターを最大3人（希望順）まで記載ください。</p> <p>※メンターとは、良き指導者、良き理解者、良き支援者の意です。本研究所では、本学の教授（または准教授）に人生および高等研究教育機関における先導者として、今回応募される</p>

	若手研究者に対しその役割を期待するものです。
公募締切	2019年 8月 1日(木) 必着
提出書類	<p>以下に示した番号順にすべての書類はA4サイズで作成ください。なお、(1)~(4)はホッチキスではなく、クリップで留めてください。</p> <p>(1) 履歴書(別紙様式を用い、写真貼付のこと。連絡先住所およびE-mailアドレスは必ず記載下さい。)</p> <p>(2) 研究業績リスト(原著論文、国際会議プロシーディングス、著書・解説、会議発表(国内・国際、一般・招待講演を区別してください)、受賞、出願特許、競争的研究資金、共同研究の実績、その他特筆すべき事項)</p> <p>(3) これまでの研究業績概要(2,000字程度)</p> <p>(4) 研究計画書(別紙様式に従い4ページ以内)</p> <p>(5) 照会可能者2名程度の氏名と連絡先</p> <p>(6) 主要論文別刷5編以内のコピーまたは主要業績5件以内</p> <p>(7) 文部科学省の2019年度卓越研究員候補者に選ばれている場合にはそれを示す書類のコピー</p>
書類送付先	<p>〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 東北大学 学際科学フロンティア研究所 事務室</p> <p>書留で「助教応募書類」と朱書のこと。応募書類は返却致しません。なお国内の申請者からは郵便書留で送付されたもの以外は受理しませんので注意してください。国外在住の申請者は国際郵便またはEMS、FedEx、DHL、UPS等の国際宅配便で送付されたもののみ受理します。</p>
問い合わせ先	<p>学際科学フロンティア研究所 企画部 教授 才田淳治 電話：022-795-5752 E-mail: kikaku_attmk_fris.tohoku.ac.jp (_attmk_を@に変えてください)</p>

その他	<ul style="list-style-type: none">・ 東北大学および本研究所は、男女共同参画を積極的に推進しています。・ 本学における「研究スキルアップや両立支援等の各種支援」など、男女共同参画の取り組みについては下記 URL をご覧ください。 男女共同参画推進センターページ http://www.tumug.tohoku.ac.jp/ 男女共同参画委員会ページ http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/・ 「出産・育児支援制度」については下記 URL をご覧ください。 人事企画部ページ http://www.bureau.tohoku.ac.jp/jinji/・ 本学は、仕事と家庭の両立のために学内に3つの保育所（川内けやき保育園（川内地区・定員30名）、星の子保育園（星陵地区・2018年度は定員100名）、青葉山みどり保育園（青葉山地区・2018年度は定員50名）ならびに病後児保育室（星の子ルーム・星陵地区）を設置しています。
-----	---